

平成29年10月 議会報告会での要望及び意見に対する回答

No.	要望箇所	意見の要約	各課の回答	担当課
1	三木里	尾鷲市は空き家対策特別措置法に対応しているのか。	市民サービス課には、老朽化した住宅等に関する苦情等が多数寄せられており、また、今後も増加するものと考えています。このような「特定空家等」に対する基本的な考え方として、現時点では、特別措置法に基づいて所有者(管理者)の調査を行うとともに、所有者(管理者)に対して早急な対応・対策を講じるよう連絡(文書及び電話等)を取るなどの措置を講じています。	市民サービス課
2	三木里	空き家対策に必要な地籍調査を進めてほしい。	地籍調査に関しましては、現在は国道311号などの三重県が管理するの道路拡幅箇所について実施しております。事業の性格上、単年度で終了する事業ではありませんので、工程に沿って複数年にわたって鋭意事業を実施しているところです。また、今後につきましては現在着手している天満地区の事業進捗を鑑みながら、公団混乱地域の解消に努めてまいります。南海トラフ巨大地震による津波の被害が予想される本地域におきまして、地籍調査は重要な事業ですので、今後も引き続き円滑に事業を進めてまいります。	建設課
3	三木里	三木里小学校前の教員住宅にアスベストがあるのでは。	現状、教員住宅にはアスベストの飛散が危惧されることはありませんが、取り壊しを行う際には、事前に調査することとしています。	教育総務課
4	三木里	地区会事務所(三木里集会所)の老朽化が著しいので修繕してほしい。	三木里集会所は、昭和29年度に旧北輪内土木出張所として建設され、平成3年3月に市が県から払下げを受け、平成4年5月に三木里区会と市が使用賃貸契約を締結し使用して頂いています。築60年以上経過おり、修繕にはかなりの費用が必要となることから、ご不便をお掛けしますがコミュニティーセンターを利用して頂けるようお願いしたいと考えています。	市民サービス課
5	三木里	透析棟を利用しているが、雨除けがある車の乗り降りスペース(玄関付近)に別の車が停まっていることが多い。車いすの乗降スペースの確保を。	雨天時等に尾鷲総合病院に通院され、車両へ乗降される場合は、外来棟玄関及び病棟夜間救急出入口をご利用ください。	総合病院

No.	要望箇所	意見の要約	各課の回答	担当課
6	三木里	市営住宅の樋が松の葉でつまる。雑草が伸びているので対応を。	現場を確認し、今後対応方法について協議いたします。	建設課
7	須賀利	水道事業の剰余金が約3億円あるが、尾鷲市の水道の基本料は、紀北町よりも高い。安くする事はできないのか？	ご指摘のとおり、基本料金は本市より紀北町のほうが安価であります。10㎡を使用した場合は本市のほうが安価であり、使用量によっては本市の方が安価になるご家庭は多くございます。また、剰余金につきましては現在取り崩している状況であり、経費削減に努めておりますが、人口減少による収入減により、今後、施設維持への支出が困難になる場合は値上げのお願いも検討せざるを得ない状況でございます。	水道部
8	須賀利	イベント時に須賀利からも市のバスを須賀利からイベント会場まで出してもらえないだろうか。	市のバスのイベント時における使用に関しましては、対象となるイベントの内容や主催者など、様々な状況等を勘案した中で検討していくものと考えております。	水産商工食のまち課
9	須賀利	ふれあいバスについて3月に原案が出されて検討していく中で、確定したら市民に対して説明会をしてほしいようお願いしてあったが、9月末になっても連絡がなく、こちらから催促して急遽説明会が開催される事になった。その際に、3月の原案の話の時に1号便の総合病院行の直行便を途中で三交バスに乗りたい人もいるので立ち寄れるようにしてほしいと要望してあったが、立ち寄れないとの返答があった。それでは、利便性に欠けるので、ルート変更の要望書を提出させてもらった。できれば、直行便で病院へ立ち寄った帰りに、尾鷲駅に寄ってもらい、JRが使えるようにしてほしい。	尾鷲総合病院への直行便の運行における、島勝バス停を通過することについてであります。平成29年9月29日の住民説明会でもご説明申し上げましたとおり、三重交通株式会社が運営している自主運行バスと競合する可能性があることから、運行方法の検討に際して、島勝バス停への停車を断念したところであります。今後、国土交通省中部運輸局をはじめとする関係機関・三重交通株式会社とも協議を行い、要望事項も含めた運行の見直しを検討してまいりたいと存じますので、ご理解いただき、直行便も含めた本市コミュニティバスの利用促進に、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。	市長公室
10	九鬼	尾鷲港へ定置網漁船の上架場の整備を。	尾鷲港には、以前は民間の造船所があり、定置網漁船等の上架にも利用されておりましたが、施設の閉鎖に伴って、近年、市外の民間造船所等が利用されている状況と聞いております。本市では、これまで国庫補助事業などを活用して漁業協同組合が実施する漁船の上架施設整備に対し助成等を行っており、今後、漁業生産活動の円滑化等を目的に漁業協同組合が施設整備を行う際には、利用計画等も勘案しながら、支援等を検討してまいりたいと思います。	水産商工食のまち課

No.	要望箇所	意見の要約	各課の回答	担当課
11	九鬼	従前から要望している公衆トイレの整備を。	現在、当市においては厳しい財政状況の中、順次、市民生活に直結した施設の建替え、改修等をおこなっているところであります。 これまで公衆トイレの整備につきましては、各種の対応策や建設費用を抑えた整備方法など検討しましたが、公共建築としての耐久性も勘案した中で、それ相応の財源の確保、また浄化槽等の維持管理費用などの後年度負担も発生するものと考えております。これらのことから、現在、様々な地域からの市への要望もある中で、今後の検討課題とさせて頂いております。	水産商工食のまち課
12	曾根	就学委員会の動きを教えてください。	就学支援委員会は、発達障害のある児童一人ひとりの就学についての課題や支援について検討を進める組織です。保護者との相談を通してスムーズな就学支援につなげるため、幼稚園、保育園、くろしお学園、保健師、小児科医、児童相談所、教育委員会等で構成された本委員会で情報交換、入学先や入学後の支援の検討などを行っています。	教育総務課
13	曾根	おととの前のバス停に椅子を置いてほしいと前々から言っているが、まだ実現していない。	おとと前のバス停における歩道上へのベンチの設置につきましては、歩道自体の幅員が足りず、安全上の問題から、ベンチの設置が困難になっております。ご不便をお掛けして大変申し訳ございませんが、早急な対応が難しく、ご理解のほどお願い申し上げます。	市長公室
14	曾根	病院前の信号を渡るのに、歩行者信号の青信号の時間が短いので改善を。	「交通弱者用押しボタン」という白色のボックスの押しボタンがあり、時間帯にもよりますが、昼間ですと、ボタンを押していただくことで、歩行者用信号機の青信号の時間が長くなりますので、ご利用いただけますようお願いいたします。	市民サービス課
15	尾鷲神社	尾鷲節コンクールより5日間開催のヤーヤ祭りの方が経済効果高いので補助金を。	全国尾鷲節コンクールは、民間及び行政等により実行委員会を組織し、開催、運営を継続して行っているイベントとなっております。ヤーヤ祭りについては、本市の各種お祭りの中でも最大規模のお祭りであると認識しております。 補助金については、対象となるイベントの内容や主催など、各種の状況等を勘案しながら助成の判断をさせて頂いております。	水産商工食のまち課

No.	要望箇所	意見の要約	各課の回答	担当課
16	尾鷲神社	尾鷲神社は「まちの駅」として、魅力を発信して市に協力しているが、神社境内のトイレは観光バス客の利用等が切実な問題。「まちの駅」の指定を外してトイレ閉鎖も考えている。	まちの駅は、まちの情報案内、トイレや休憩等のスポットとして、市内に24駅あり、パンフレットも作成し、来訪者の町歩きや参加店等のPRにも役立っているものと考えております。このような中で現状、全国的に、まちの駅でのトイレ利用については、各駅のおもてなしの中で運用を頂いている状況があります。大規模な観光バス客のトイレ利用への課題対応については、各バス会社等との調整など、各種の対応策があるものと考えております。	水産商工食のまち課
17	尾鷲神社	熊野古道客には海山側から登り、馬越峠の頂上でUターンしていく人が多いが、公共交通の本数が少ないので、尾鷲神社の職員が海山側まで送って行き、尾鷲側へ誘導している。行政で対応できないか。	現状、熊野古道へのマイカーでの来訪客が増加しており、その場合の二次交通が課題となっております。馬越峠コースは、海山側に駐車された後、尾鷲側に下山し、30分から1時間おきにある路線バス等にて駐車場に戻られる状況となっております。現状、市の観光事業に関して、魅力的な観光コースの検討を始めており、この中で熊野古道客への魅力的で利便性も考えた観光コース提案についても検討したいと考えております。	水産商工食のまち課
18	尾鷲神社	熊野古道の海山から尾鷲へ抜けてくるルート確立を。	熊野古道の馬越峠コースは、現状、海山側に駐車し、峠でUターンされたり、尾鷲側に下りた場合は、駐車場まで路線バス等で戻る状況となっております。市としても、古道客に尾鷲側に下りてもらい、尾鷲のまちなかを散策して、楽しみながら、物販飲食につながる仕組みづくりが必要と考え、よいとこ定食やおわせ棒等の取組を進めてまいりました。今後、馬越峠コースなど熊野古道に加えてまちなかの魅力を含めた、魅力ある観光コースの企画検討を行いたいと考えております。	水産商工食のまち課
19	中央公	海洋深層水の分水量が増えず赤字を生んでいる。税金を使い利益を生まない事業を継続してやるのか。	海洋深層水事業については、地域産業活性化を図るための独自性あるインフラ整備の側面もあり、立地企業などにおける生産活動や雇用創出、税収入また、夢古道の湯による経済効果などの波及効果もございます。そういったことも含め総合的に評価していくものと考えております。	水産商工食のまち課

No.	要望箇所	意見の要約	各課の回答	担当課
20	中央公	市政推進プロジェクトは人材を見極め、人事異動後で良かったのではないか。	市政推進プロジェクトにつきましては、本市の抱える諸課題を解決するため、市長を本部長とした「市政推進プロジェクト本部」を設置し、部門の垣根を外し、横断的に人材を抜擢しながら、具体的な計画を策定する7つのプロジェクトを立ち上げたものであります。また、プロジェクトメンバーにおいては、プロジェクトに直接携わる部門の職員だけでなく、職務経験が豊富な課長級を中心として構成しております。ご意見をいただいている「人事異動後にプロジェクトを発足してはどうか」と、いう点につきましては、諸課題に対する迅速な対策が必要と考え、全庁をあげて部署の垣根を越えチームを構成していることから、目的を達成できると判断しスタートさせたものであり、ご理解を賜りたいと考えております。	市長公室
21	中央公	若者の市外流出を食い止めるために雇用の創出を。	本市においては、平成29年3月に第6次尾鷲市総合計画後期基本計画を策定し、基本理念である「共創」による未来につなぐ、誇れるまちを目指すところであり、また、人口減少対策として策定しております「尾鷲市まち・ひと・しごと総合戦略」により、「安定した雇用を創出する」、「新しい人の流れを作る」、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」といった基本目標に沿った施策を実施しているところであります。なかでも、平成29年3月に開設いたしました「おわせ暮らしサポートセンター」と連携しながら、事業所を紹介する「しごとバンク」の創設、また、後継者がいないことにより廃業を考えている方の事業を起業希望者に対して引き継いでいく「継業」の取り組みを進めているところであります。今後におきましても、都会にない本市の魅力を生かしながら「定住・移住」につなげ、住み慣れた地域で暮らし続けることができる「安全・安心なまちづくり」を市民の皆様と協働しながら取り組みたいと考えておりますので、ご理解とご協力のほどお願い申し上げます。	市長公室
22	中央公	心臓の検査機器も不足しているみたいだが、リニアクだけでなく他の医療機器の充実を。	医療機器につきましては、高額な機器も多く、定期的なメンテナンスや部品交換により長期間使用しているものもあります。新規の医療機器購入につきましては、限られた予算の範囲内で、医師や各担当部署が優先順位等について協議を行い決定しております。	総合病院

No.	要望箇所	意見の要約	各課の回答	担当課
23	中央公	後継者不足の漁業を再生する施策を。	<p>漁業従事者の高齢化が進み、後継者・担い手不足が深刻化するなか、これまで漁業関係者と連携して尾鷲市漁業体験教室の開催や早田漁師塾への運営支援、漁業長期研修への支援などに取り組んでおります。</p> <p>これまで、漁業者、地区、行政が一体となった継続的な取り組みを通じ、大型定置網への就業や地域への定住にもつながりつつあるケースも見られております。また、新規参入者の定着促進には所得向上が必要となることから、国の補助事業を活用した新船建造等に取り組まれる事業体もあることから、市としても、若者が将来像を描ける持続可能な漁業の展開を支援し、定着促進を図るため、更に地域と行政、関係機関との連携を強化し、多様な担い手の確保・育成に取り組んでいきたいと考えております。</p>	水産商工食のまち課
24	体育協会	スポーツ大会等の誘致をするには会場面の問題があるので、あるものを活用してできる事から始めて、大きな大会もできるようにして行ってほしい。	<p>大会を開催、誘致しようと考えているスポーツ関係者の方におかれましては、その旨体育館事務局に事前に相談していただければ、ご提言の“できる事”を、ともに検討、実施していきたいと考えております。すぐに対応できるものでなくとも、次年度以降にいかせる事項もありますので、ご相談ください。</p> <p>また、こうした事例のひとつとして、日本水泳連盟のオープンウォータースイミング公認大会の誘致を、三木里海岸にて実施しており、この結果、オリンピック出場選手等も参加する質の高い大会を毎年度開催できることとなりました。</p>	生涯学習課
25	体育協会	ふるさと納税を担当していた地域おこし協力隊の人の任期が終了してしまうので、ふるさと納税の係がいなくなってしまう。補充を早くお願いしたい。	<p>当該の地域おこし協力隊は、直接的なふるさと納税担当としてではなく、地域振興の支援として特産品のプロモーションなどを目的に委嘱しているものであり、その活動の一環として、当初やや便のみであった尾鷲観光物産協会による、ふるさと納税用の特産品関係の返礼品を100種類を超えるまでに拡大させており、協力隊としての成果を出すことはできたと考えております。</p>	水産商工食のまち課
26	体育協会	合宿を呼ぼうと思っても、父兄の負担が大きいので、中々呼べない。尾鷲への宿泊に1人1,000円の補助とかも考えてほしい。	<p>現在、本市では行政改革として、補助金全体の見直しを行っているところであります。そういった見直し方針を踏まえての検討となりますが、ご提案いただいたご意見は、スポーツ振興だけではなく、観光振興プラン等での、市全体的な集客交流の位置づけをもとにした検討が必要であると考えており、今後の課題とさせていただきます。</p>	生涯学習課

No.	要望箇所	意見の要約	各課の回答	担当課
27	体育協会	もし、尾鷲に焼却施設ができるなら、その熱を利用したプールができ ないのか？それができれば、外部からプールへお客を呼べるよう になるのではないかと？	焼却施設の建設計画は、立地場所、規模等も含め、これから 決定していくものであり、また、現時点で尾鷲市でプールを建 設所有する計画はないことから、今後、諸条件が明らかになっ てきた段階での調査、検討が必要であると考えています。	生涯学習課